

開催日時	平成 27 年 10 月 28 日（水）13：30～15：00
開催場所	釧路市役所（議場）
参加人数	23 人
出席議員	<p>月田光明 議長</p> <p>金安潤子 議員（議会広報特別委員長、総務文教常任委員：司会）</p> <p>大越拓也 議員（議会運営委員）</p> <p>森 豊 議員（経済建設常任委員、都心部市街地整備特別委員）</p> <p>梅津則行 議員（民生福祉常任委員会委員長）</p> <p>工藤正志 議員（石炭対策・関連エネルギー調査特別委員）</p>
質疑応答の内容	<p>問：駅前再開発のことについて色々聞いてはいるが、いつまでたってもなかなか形が見えてこない。災害避難の視点から必要性もあると思うので、スピード感を持って対応してほしい。</p> <p>森：都心部市街地整備特別委員会は、駅前を含めて都心部の整備について考えるため9月にスタートした。スピード感を持って取り組んでいこうという意見も出ている。</p>
	<p>問：大型クルーズ船で外国人が来るようになって、北大通を廃れ気味とイメージされるのは釧路にとってマイナスである。危険な建物もあり、古いビルを壊して新しくする計画などはないのか。</p> <p>森：市では、空き家対策について担当参事を置いた。現在実態を調査しており、これから委員会で議論をしていきたい。</p>
	<p>問：10月にまなぼっとで、若菜さんのマリモに関する話とモシリの演奏を聞く会を開催した。議員も何人かは来ていたが、もっと来てほしかった。マチをよくしようという市民団体の人が多くいるので、触れ合う機会をもっと作ってもらって、団体のメンバーが考えている本音の部分を引き出してもらいたい。</p> <p>金安：マチづくりに対する思いを受け止めた。これまでも議員は市民の活動には出席するように努めている。私は10月のマリモの話の時は、会派視察と重なったので出席できなかったが、今</p>

後とも、ともに頑張っていきたい。

問：マイアミの港などではヨットやクルーザーが多く係留していたが、釧路ではカヌーにしても船を停める場所がない。弟子屈などを含めて周遊させられないものか。

また、昔、仁々志別川でリバーサイド開発の話があったと聞いたことがある。市民も活用できるので総合的に考えてみる必要があると思う。

森：海外のマリーナの事例を聞いたが、釧路で港をそのように活用しようという話は聞いていない。ただ、千代の浦は北海道の管理している港で、ヨットが停泊できるので、これをもっと市民に広げていこうという提案だと思うので、実態などについては今後確認していきたい。

問：老朽化住宅について、市としてどのように取り組んでいくか。

森：老朽化住宅対策については、国の方針が見えてきたところである。市としての対応に関して6月議会でも質問があったが、課題として老朽化住宅の所有者がつかめないこと、建物を壊すと税金が上がるということがある。全国的には強制撤去という事例もあるが、釧路はそこまで至っていない現状である。防犯・防災の面からもスピーディーな対応が必要である。

問：港まつりの歩行者天国の継続に関し、多くの市民が楽しみにしている歴史ある行事であり、早く結論を出さないといけないが、だらだらしているように感じる。もう少し詳しい説明を聞きたい。

森：市として、正式に聞いていなかったことであり、その上で実行委員会に話を聞きに行ったところ、お手伝いをしていただく人が少なくなり、メンバーの負担が重くなったことが第一の原因であるとのことである。実行委員長はやめたいという意向を持っていると聞いているが、しっかりと協議するとのこと、いつまでに結論を出すということには至っていない。

	<p>問：実行委員会のメンバーはどのような人か。</p> <p>森：実行委員長は北大通の商店街の若い人。市の職員も手伝いに出ているが、北大通に店がなくなり、経営者も高齢になって手伝えない人も多くなった。学生に声をかけたりしているが、それでも大変だということである。</p>
	<p>問：昭和中央公園の駐車場に、夏になるとキャンピングカーが多く集まる。以前と比べ旅行者の行儀は良くなり、なんとかうまくこの旅行者を活用できないかと思う。それには駐車場が必要で、少し整備することでもっと集まると思う。</p> <p>森：そうした議論はあった。トイレのあるところに集まることも承知しており、市としても問題意識を持ち、観光の面で取り入れて行くと思うので、後押ししていきたい。</p>
<p>議会への 意見・要望</p>	<p>問：平成 23 年度から議会報告会を実施しているとのことで心強く感じる。また、子ども議会も含めて素晴らしい取り組みであり、もっと広く浸透するように仕組みを考えてほしい。</p> <p>金安：市議広報特別委員会としても、さまざまな取り組みを実施してきている。これからもどういう取り組みが有効か検討していきたい。</p> <p>問：請願・陳情 3 件について、市民としては大事なことを議会に伝え、提言することでまちづくりに参加している自覚を持てるものであるが、どうして 3 件全てが採択されなかったのか。</p> <p>金安：陳情 2 件は、安全保障関連 2 法案の廃案を求める件と、平和安全法制整備法案等の廃案を求める件で、いずれも不採択となった。また、請願は釧路西 IC 開通に伴う道の駅の整備についてであったが、提出者から取り下げの申し出があった。</p> <p>問：請願、陳情は生活環境の改善を求めるものなので、不採択は残念だ。住民との関係を考えてほしい。</p> <p>月田：採択した後の実現の可能性のこともある。採択を行うということは議会が責任を持つことになるので、色々な事情により</p>

実行が難しく、継続審査とすることもある。採択されたが実現しないということにもならないので、採択に適したタイミングを計ることもある。できるだけ市民の思いを尊重したいと思っている。

問：マチづくりに対して熱い思いを持っている団体の中で最大なのは市連町であるが、残念ながら加入率が50%を切っている。何とか上向かせたく取り組んでいるが、成果が上がっていない。議員は私ども以上にこの点に関心を持っていると思うので、自ら住んでいる地域から加入促進を進めてほしい。

金安：議員もそれぞれの地域で頑張っていきたい。

問：橋北東部の町内会長だが、巖島神社の祭の神輿を栄町の旅所で一晩守っており、5年に1度の当番で対応している。その当番も次回から抜けさせてほしいと言う町内会も出てきており、再検討してもらうよう話しているところである。中心市街地を活性化するためにも祭はひとつのテーマであり、人がいない、やり手がないということを議員が掘り下げて、北大通の活性化を含めた議論としてほしい。

金安：議員全員、祭を守っていきたいという思いを持っていると思う。しっかり掘り下げて議論していきたい。

問：4年か5年に1回の当番の時は、15万～20万円というお金もかかっている。防犯灯の電気代と一緒に、会費を上げると脱退するという会員もいる。そうした費用がかかっている実態について改めて認識してほしい。

金安：祭に参加している一人として、少ない中で頑張っている北大通のメンバーの働きを見て、お金集めや人集めなど何から何までやっていたために、やっている人が疲れたと聞いた。議員として何ができるか検討していきたい。

問：緑ヶ岡会館、貝塚会館、緑ヶ岡児童館など地域の施設が一体となった新しい施設を作りたいとの要望があったことを新

	<p>聞で読んだ。施設の集約には賛成だが、地区会館の役割の一つとして葬儀があり、児童館とは機能が異なる。子どもたちが遊ぶところで葬儀が行われるというのはいかがなものか。そのような施設の使われ方について議論はあったのか。</p> <p>梅津：地区会館と児童館の複合に特化した議論については、民生福祉常任委員会ではまだされていない。具体的に担当課として検討している話ではないとのことだ。複合化するかどうかは公有資産マネジメントの一環となり、その担当部署で検討している。その上で複合化の議論が進めば当委員会でも議論となるが、まだそのような状況ではない。</p> <p>問：施設の適正化に向けた議論は承知しており、施設を集約したい意味は分かる。ただ、子どもと葬儀のような微妙な問題、合体の仕方は、できればしっかり議論してほしい。</p> <p>金安：議員それぞれが問題意識を持っている課題なので、これから検討していく。</p>
市への 意見・要望	<p>問：川湯温泉の排水はどうなっているのか。屈斜路湖畔に流れていて、釧路川にも流れ込む可能性がある。垂直循環という視点で考えていかねばならない。</p> <p>梅津：川湯温泉の排水に関して、6月と9月の議会では議論が出ていない。心配されている排水の成分については、後日担当と話をしてみたい。</p> <p>問：防犯灯の電気代について、負担している人と、負担していない人がいて不公平だと町内会で議論がある。私の町内会は電気代が年間25万円ぐらいかかるが、LED化して3分の1ぐらいになった。アパートやマンションの住民から電気料をもらっている町内会もあるようだが、条例化するなどして市で対応できないか。</p> <p>梅津　ご指摘のことは6、9月の議会では議論はなかった。ただいまの声については12月議会において伝えたいし、委員会での答弁も聞いてもらいたい。</p>

またアパート、マンションの住民が町内会に入らず、ゴミの出し方にも問題があり、地域の人が苦勞されていることも聞いている。防犯灯の電気代も払っている人、払っていない人の不公平があることはそのとおりである。市では総合的に解決を模索するのだろうが、さらに委員会で議論を重ねていきたい。

ただいまの質問は本会議でもよく聞かれているテーマであるので、取り組みは進んでいるものと個人的には思う。それぞれの議員は既に町内会加入を働きかけており、委員会で質して12月以降に文書としてお送りしたいと所管委員長として考えている。